



High-Definition Scaler

ハイディフィニション・スケーラー

型番：GTV-HIDEF

取扱説明書



■安全上の注意

この度は Gefen 製品をお買いあげいただき、ありがとうございます。機器のセッティングを行う前に、この取扱説明書を十分にお読みください。この説明書には取り扱い上の注意や、購入された製品を最適にお使いいただくための手順が記載されています。長くご愛用いただくため、製品のパッケージと取扱説明書を保存してください。

●注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を次の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。

●本機を使用中に本体が熱くなりますが、異常ではありません。以下の事項に注意して設置、運用を行ってください。

- ・本機の周りに放熱を妨げる物を置かないでください。
- ・本機に長時間、物が触れないようにしてください。
- ・本機に長時間、手や皮膚が触れないようにしてください。



警告 この表示内容を見逃して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

- ・必ず付属の電源アダプター、電源コード、専用アタッチメントプラグを使用してください。これ以外の物を使用すると火災の原因となり大変危険です。また、付属の電源アダプター、電源コード、専用アタッチメントプラグを他の製品で使用しないでください。
- ・AC100V、50Hz/60Hz の電源で使用してください。異なる電源で使用すると火災や感電の原因となります。
- ・分解や改造は行わないでください。分解や改造は保証期間内でも保証の対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となり危険です。
- ・雷が鳴り出したら、金属部分や電源プラグには触れないでください。感電する恐れがあります。
- ・煙が出る、異臭がする、水や異物が入った、本体や電源コード・プラグが破損した等の異常があるときは、ただちに電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。



注意 この表示内容を見逃して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

- ・万一、落としたり破損が生じた場合は、そのまま使用せずに修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。
- ・以下のような場所には設置しないでください。
直射日光の当たる場所 / 極度の低温または高温の場所 / 湿気の多い場所 / ほこりの多い場所 / 振動の多い場所 / 風通しの悪い場所
- ・配線は電源を切ってから行ってください。電源を入れたまま配線すると、感電する恐れがあります。また、誤配線によるショート等は火災の原因となります。
- ・ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。
- ・廃棄は専門業者に依頼してください。燃やすと化学物質などで健康を損ねたり火災などの原因となります。

キズ保護の為、製品の天板にはフィルムが貼りつけてあります。

フィルムを剥がす場合には、テープ等を使用し、端からゆっくり剥がしてください。

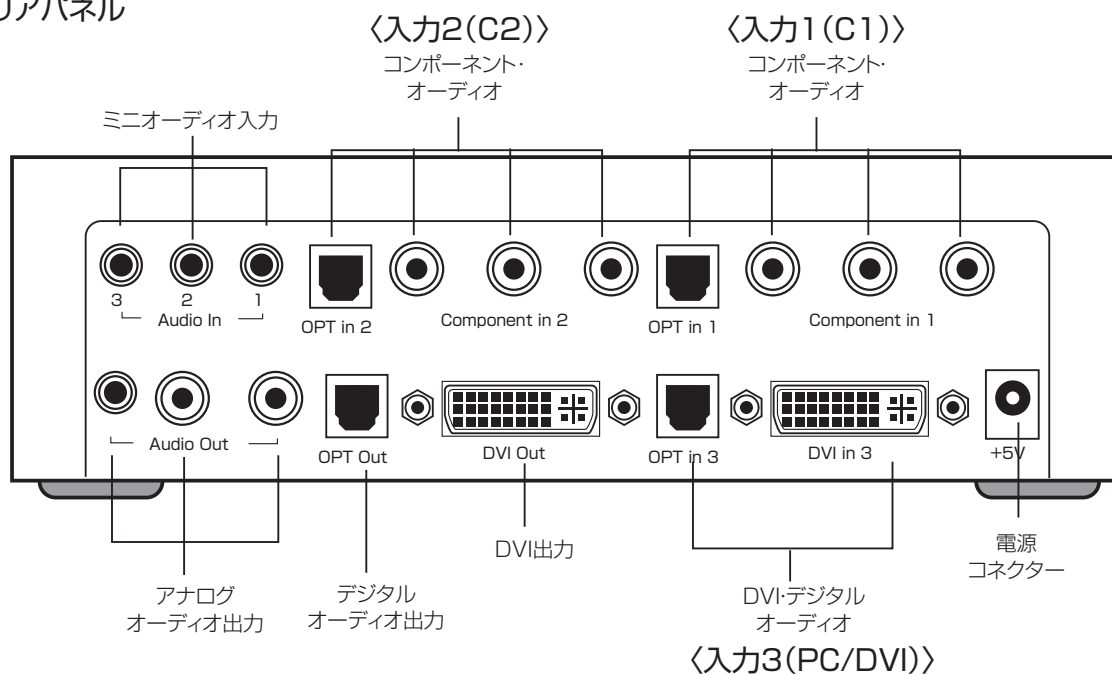
1. 付属品:

High-Definition Scalerには以下が含まれています。

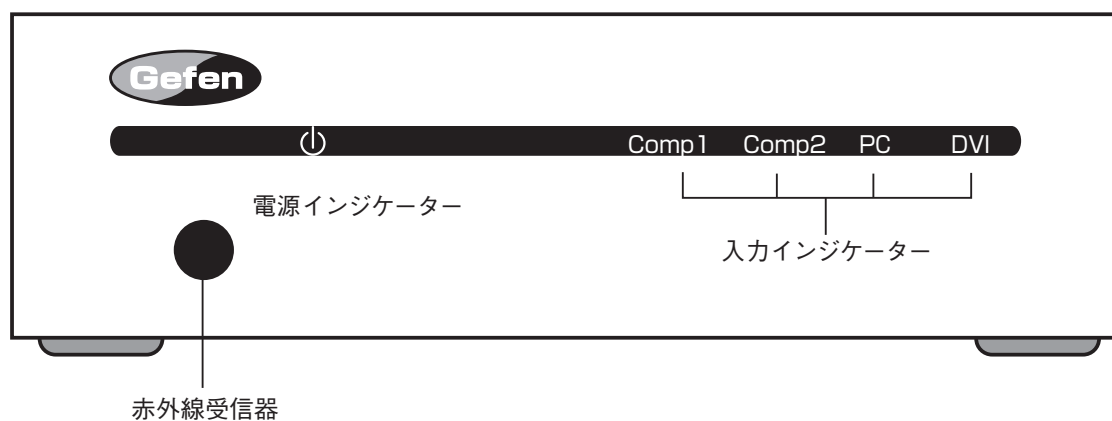
High-Definition Scaler 本体:1台	和文取扱説明書(本書):1部
DVIケーブル 1.8m	英文取扱説明書:1部
ACアダプター:1個	保証書:1部
赤外線リモコン RMT-SR-IR:1個	

2 各部説明:

■リアパネル



■フロント





High-Definition Scaler

3. 設定と機能:

High-Definition Scalerはコンポーネント信号入力とアナログ音声入力、DVI入力、デジタル音声入力に対応しており、下記の映像信号フォーマットに対応しています。

COMPONENT	YPbPr	480p @ 50/60Hz 576p @ 50Hz 720p @ 50/60Hz 1080i @ 50/60Hz 1080p @ 50//60Hz
	YCbCr	480i @ 60Hz 576i @ 50Hz

PC INPUT	RGBHV	VGA @ (60/72/75/85), SVGA @ (56/60/72/75/85), XGA @ (60/70/75/85), SXGA @ (60/75/85), UXGA @ 60, WXGA @ (1280x800), WSXGA @ 60(1680x1050), WUXGA @ 60(1920x1200), 1360x768, 480i/p @ 50/60Hz, 576i/p @ 50Hz, 720p @ 50/60Hz, 1080i @ 50/60Hz, 1080p @ 50//60Hz
----------	-------	--

SDもしくはHDのコンポーネント信号を入力する時は、3本のRCAピンケーブルを用いDVDプレイヤーなどのソース機器にあるコンポーネント出力端子(*)とHigh-Definition Scalerの入力1または入力2のコンポーネント入力端子とを接続してください。

* D端子出力をご使用の際は、D端子-RCAピン(3本)変換ケーブルをご使用ください。

DVI信号を入力する時は、DVIケーブルを使用し、PCなどのソース機器にあるDVI出力端子とHigh-Definition Scalerの入力3のDVI入力端子とを接続してください。

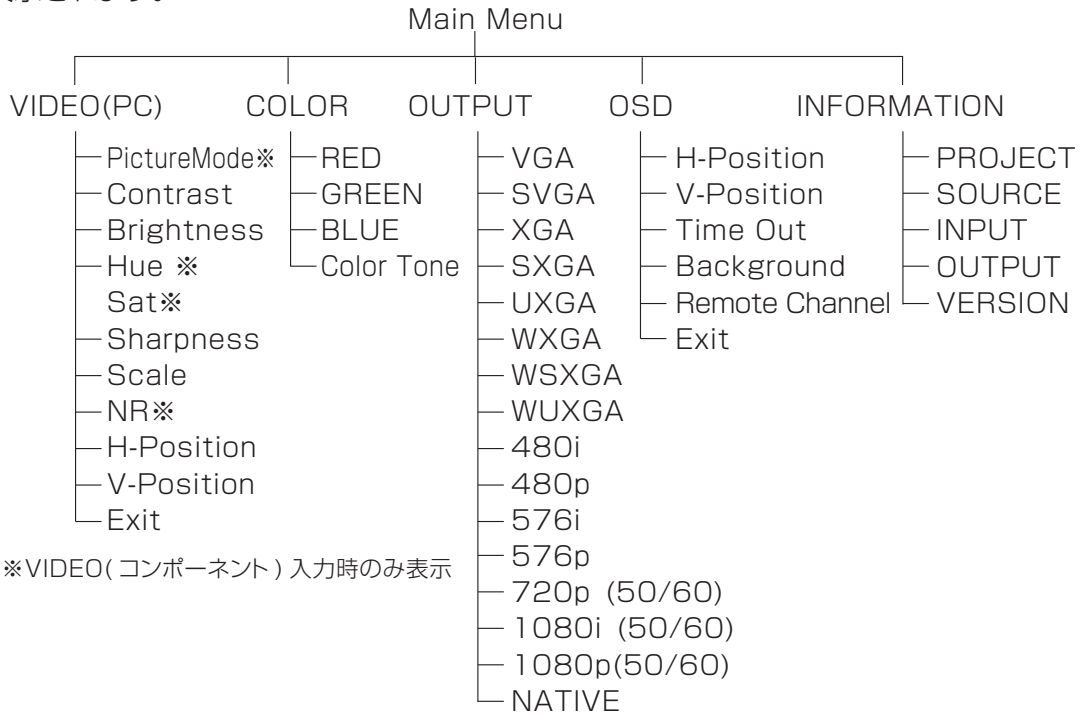
VGA信号を入力する時は、VGA-DVI変換ケーブル もしくは変換コネクタを使用し、PCなどのソース機器にあるVGA出力端子とHigh-Definition Scalerの入力3のDVI入力端子とを接続してください。

HDMI信号を入力する時は、HDMI-DVI変換ケーブル、もしくは変換コネクタを使用しDVDプレイヤーなどのソース機器にあるHDMI出力端子とHigh-Definition Scalerの入力3のDVI入力端子とを接続してください。

High-Definition Scalerは、自動的に入力されている映像信号の解像度を検出します。

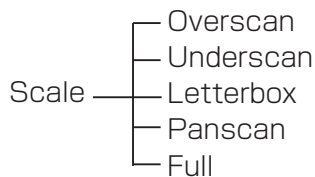
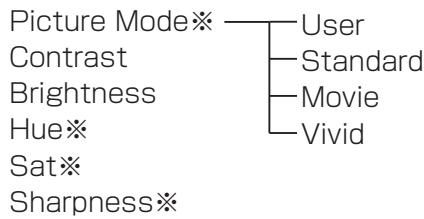


電源投入後、付属のIRリモコンにあるMENUボタンを押すと以下の内容のOSDメニュー画面が表示されます。



1. Video(PC)の設定:

Videoを選択すると以下の画面が表示されます。



H-Position
V-Position

※VIDEO(コンポーネント)入力時のみ表示



High-Definition Scaler

Contrast	出力されている映像信号のコントラストを調整します。
Brightness	出力されている映像信号のブライトネスを調整します。
Hue	出力されている映像信号の色合いを調整します。※
Sat	出力されている映像信号の色温度を調整します。※
Sharpness	出力されている映像信号のシャープネスを調整します。※
Picture mode	4つのピクチャーモードから選択します。※
・User:	お好みの画質調整を記憶させることができます。
・Standard:	標準的な視聴環境向けの画質に設定されます。(工場出荷時設定)
・Vivid:	明るい部屋向けの画質に設定されます。
・Movie:	暗い部屋向けの明るさを抑えた画質に設定されます。

※コンポーネント入力時に有効になります。

〈Userモードでの調整・設定方法〉

Userを選び、コントラスト、ブライトネスなどの項目を変更しお好みの画質に調整します。一度調整された項目は、そのまま記憶されます。再度設定を変更したい時は、同様の操作を繰り返して行ってください。

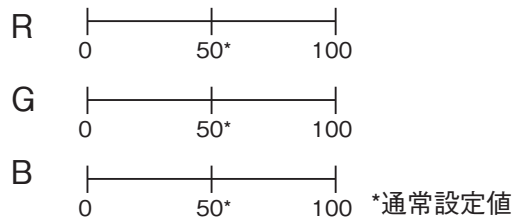
Scale	
・Over Scan:	SDもしくはHDの映像信号を入力した際に表示される画像の周りにある黒い帯をなくし画面全体に表示したい時に選択します。
・Under Scan:	Outputで設定された解像度より高い解像度の映像信号を入力した際に画像を全て画面上に表示したい時に選択します。
・Letterbox:	レターボックスサイズで画像を表示します。
・Panscan:	パンスキャンで画像を表示します。
・Full:	High-Definition Scalerにて処理された画像を画面全体に表示します。

Noise Reduction	コンポーネント信号を入力した時(入力1 もしくは入力2が選択されている時)にこの機能が有効になります。DVI信号に対しては機能しません。ノイズリダクションは、アナログからデジタルに変換する過程やデジタルスケーリングする過程で生じるノイズを取り除く機能です。Off / Low / Middle / Highの4つの設定があり、Low < Middle < High の順番でより高い効果が得られます。
------------------------	--

H&V Position	表示している画像の水平位置と垂直位置を調整します。 (コンポーネント信号を入力した時のみ有効)
-------------------------	--

2. Colorの設定:

- ・User: お好みの色合いに調整することができます。
- ・Normal: 白色が純白となる標準的な色合いになります。
- ・Warm: 暖かい色調で、白色がやや赤くなる色合いになります。
- ・Cool: クールな色調で、白色がやや薄青くなる色合いになります。



〈Userモードでの調整・設定方法〉

Userを選び、R/G/B各項目を変更しお好みの色合いに調整します。一度調整された項目は、そのまま記憶されます。再度設定を変更したい時は、同様の操作を繰り返し行ってください。

3. Outputの設定:

High-Definition Scalerは幅広いPC解像度や、HD解像度の映像信号を出力できます。

DVI/HDMI (up to 165 MH)	Resolution	i/p*	Format
480i	720x480	i	RGBHV
480p	720x480	p	RGBHV
576i	720x576	i	RGBHV
576p	720x576	p	RGBHV
720p @ (50/60)	1280x720	p	RGBHV
1080i @ (25/30)	1920x1080	i	RGBHV
1080p @ (50/60)	1920x1080	p	RGBHV
VGA @ 60	640x480	p	RGBHV
SVGA @ 60	800x600	p	RGBHV
XGA @ 60	1024x768	p	RGBHV
SXGA @ 60	1280x1024	p	RGBHV
UXGA	1600x1200	p	RGBHV
WXGA @ 60	1280x800	p	RGBHV
WSXGA @ 60	1680x1050	p	RGBHV
WUXGA @ 60	1920x1200	p	RGBHV

* i: インターレース, p: プログレッシブ

Native

このネイティブを選択すると、接続されているディスプレイがもつ基本解像度に合わせた映像信号が出力されます。



High-Definition Scaler

3. OSDの設定:

H. Position OSD	OSDメニューの表示位置を垂直方向に移動します。
V. Position OSD	OSDメニューの表示位置を水平方向に移動します。
Timeout	OSDメニューを表示しておく時間を設定します。
Background	OSDメニューの背景色の濃さを調整します。
Remote Channel	High-Definition Scalerで使用するリモコンコードを設定します。

- ・1: リモコンのディップスイッチが1 = OFF, 2 = OFFの時のみ操作ができます。
- ・2: リモコンのディップスイッチが1 = ON, 2 = OFFの時のみ操作ができます。
- ・3: リモコンのディップスイッチが1 = OFF, 2 = ONの時のみ操作ができます。
- ・4: リモコンのディップスイッチが1 = ON, 2 = ONの時のみ操作ができます。
- ・ALL: 1~4すべてのコードが使用できます。(工場出荷時設定)

4. Information:

Project	モデルナンバーが表示されます。
Input	現在入力選択されている映像信号の解像度が表示されます。
Output	現在出力されている映像信号の解像度が表示されます。
Date	ファームウェアのバージョンが表示されます。

4. 使用方法:

1. PCなどのソース機器の映像出力端子とHigh-Definition Scalerの入力1~3までの各映像入力端子を接続してください。
 - ① コンポーネント信号を入力する時は、3本のRCAピンケーブルを用いDVDプレイヤーなどのソース機器にあるコンポーネント出力端子(*1)とHigh-Definition Scalerの入力1または入力2のコンポーネント入力端子とを接続してください。
 - ② DVI信号を入力する時は、DVIケーブルを使用し、PCなどのソース機器にあるDVI出力端子とHigh-Definition Scalerの入力3のDVI入力端子とを接続してください。
 - ③ HDMI信号を入力する時は、HDMI-DVI変換ケーブル、もしくは変換コネクタを使用しDVDプレイヤーなどのソース機器にあるHDMI出力端子とHigh-Definition Scalerの入力3のDVI入力端子とを接続してください。
 - ④ VGA信号を入力する時は、VGA-DVI変換ケーブル、もしくは変換コネクタを使用し、PCなどのソース機器にあるVGA出力端子とHigh-Definition Scalerの入力3のDVI入力端子とを接続してください。
2. PCなどのソース機器の音声出力ミニステレオフォン端子(*2)、もしくはTOSlink端子とHigh-Definition Scalerの入力1~3までの各音声入力端子を接続してください。



3. High-Definition ScalerのDVI出力端子とディスプレイにあるDVI/HDMI(*3)入力端子を接続してください。

※注意: HDCPIに対応していないディスプレイでは、著作権保護された映像は表示されません。ご注意ください。

4. High-Definition Scalerの音声出力端子と音響機器の音声入力端子を接続してください。

※注意: High-Definition Scalerでは、アナログ音声信号とデジタル音声信号は、区別して取扱われます。アナログ入力端子から入力された音声信号は、アナログ出力端子からのみ出力されます。同様にデジタル入力端子から入力された音声信号は、デジタル出力端子からのみ出力されます。ご注意ください。

5. 付属の電源アダプターをHigh-Definition Scalerに接続してください。本体の電源が入ります。

6. 付属のIRリモコンを使用しHigh-Definition Scalerを操作してください。

*1: D端子のソース機器と接続する際には、D端子-RCAピン(3本)変換ケーブルをご使用ください。

*2: RCAピン端子のソース機器と接続する際には、RCAピン(2本)-ミニステレオフォン変換ケーブル、もしくは変換コネクタをご使用ください。

*3: HDMI端子のディスプレイと接続する際には、DVI-HDMI変換ケーブル、もしくは変換コネクタをご使用ください。

※リモコンの電源スイッチを押すことでスタンバイのON/OFFを行えます。

■IRリモコンの準備:

1. リモコン背面の凸のある部分を下に軽く押しながらスライドさせ、電池カバーを取り外します。
2. 付属のボタン電池の+極が上に来るようにして、金具のつめが電池を上からホールドする形になるよう電池をはめ込んでください。(リモコンに必要な電池は1つだけです。2個取り付ける必要はありません。)
4. 電池カバーを閉め、ボタンを交互に押しリモコン上部のインジケータが光る(一瞬)ことと、リモコンのPowerボタンを押して本体の電源が入/切の動作を確認してください。

※ リモコンの操作にあたり、複数のボタンを同時に押ししたり、切替え動作を急速に行ったりしないでください。故障の原因となります。

〈リモコン操作で他社製品が動作してしまう場合〉

付属のリモコンを操作すると、High-Definition Scaler以外の機器が動作してしまう場合があります。

リモコン背面の電池カバーを取り外して中央にあるディップスイッチを確認してください。High-Definition Scalerでは、工場出荷時の設定(1&2=ON)を含めて4通りのリモコンコードを使用する事ができます。ディップスイッチを一つずつ切替えて、ご使用になられている他の機器と干渉しないコードを探してください。もし他社製品のリモコンにHigh-Definition Scalerが反応してしまう場合は、OSDメニュー内にあるRemote Channelの設定を変更していただくか、他社リモコンのコードを変更してください。他社リモコンのリモコンコード変更に伴う操作方法は、各機器の取扱説明書をご覧ください。



High-Definition Scaler

ボタン操作 動作状況

INPUT

入力を切替えます。

■C1: 入力1, ■C2: 入力2, ■PC: 入力3(DVIアナログ), ■DVI : 入力3(DVIデジタル)

OUTPUT

押すごとに出力される解像度を順に切替えていきます。

POWER

スタンバイのON/OFFを行ないます。

MENU

ディスプレイにOSDメニュー画面が表示されます。

EXIT

選択されている項目やメニュー画面が終了します。

↑ ↓ → ←

設定項目を選択するカーソルの移動を行ないます。

OK

選択した項目の変更や確定を行ないます。

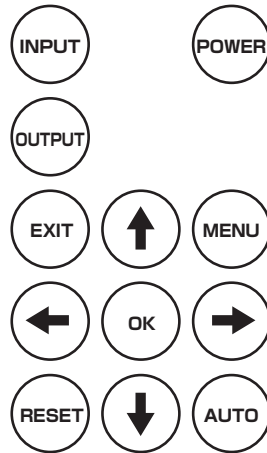
RESET

工場出荷時の設定に戻ります。

※リセットを行なうと表示されている映像や音声が乱れる場合があります。その際には一度すべての電源を落とし、しばらく時間を空けてから再起動してください。

AUTO

ディスプレイに表示されている画像の位置(センタリング)を最適な位置に調整します。



■コンピュータをHigh-Definition Scalerに接続した際の注意

DVIディスプレイと接続されたコンピュータは、起動する際にどのような解像度の映像信号を出力しなければならないかをディスプレイからのEDID(Extended Display Identification Data)によってその情報を得ます。High-Definition Scalerに接続されたコンピュータを起動する際には、必ずHigh-Definition Scalerの入力をコンピュータが接続されている入力に合わせてから起動するようにしてください。

なお、別売のDVI Detective(EXT-DVI-EDID)を使用することによって、この手順を無視することができるようになります。



5. 仕様:

型番	: GTV-HIDEFS
ビデオアンプ帯域(デジタル)	: 165MHz
コンポーネントビデオアンプ帯域	: 350MHz
入力DDC 信号	: 5 volts p-p (TTL)
最大対応解像度	: 1080p/1920 x 1200
入出力 DVI端子	: DVI-I (29 pin) メス
コンポーネント入力端子	: 3 RCA
デジタルオーディオ端子	: Toslink
アナログオーディオ入力端子	: 3.5φミニステレオ
電源	: 5V DC
消費電力	: 12 watts (max)
寸法	: 17.46W x 5.4H x 17.46D(mm) (突起部含まず)

G GEFEN

HIBINO

ヒビノインターサウンド株式会社

〒108-0075 東京都港区港南3-5-12 TEL: 03-5783-3880 FAX: 03-5783-3881

E-mail: info@hibino-intersound.co.jp <http://www.hibino-intersound.co.jp/>